

かみ

議会だより

9月定例会
第27号

— CONTENTS —

- **22年度決算認定** 2～3
- 補正予算 4～5
- 住民の声 届くか (13人が一般質問) 8～14
- この人 ここにあり 16

応援もハツラツと！

実質公債費比率は22.8%に しかし増える滞納額に質疑集中

平成22年度決算を認定

主 要 な 施 策

健康福祉部

◆子ども手当費	2億9,260万円
◆予防接種費	2,583万円
◆新型インフルエンザ対策事業費	370万円
◆子宮頸がん等ワクチン接種事業	239万円

総 務 部

◆辺地共聴施設デジタル化支援事業費	1,022万円
◆余部鉄橋架替関連事業	5,738万円
◆町民バス運行事業費	2,614万円
◆鉄道輸送改善事業	411万円

産 業 部

◆有害鳥獣対策費	2,058万円
◆水産業振興事業費	2,087万円
◆魅力あふれる香住海岸景観情報発信事業費	869万円
◆余部鉄橋保存活用事業	392万円

教育委員会

◆小学校施設営繕事業費	3,238万円
◆香住小学校校舎整備事業費	4,481万円
◆香住一中体育館整備事業費	1億4,163万円
◆兔和野高原野外教育センター管理運営費	1億423万円

建 設 部

◆道路維持費（除雪費）	1億9,542万円
◆漁港建設費	2,058万円
◆道路新設改良費	4億2,045万円



平成22年はジオパーク元年

質 疑

問 滞納額の内容、時効との関係、未収金の収入の見込みは
答〔産業部〕 小代の和牛センターやゴンドラリフトの土地借地料などです。毎年請求していますので時効は中断しています。理解を得て収納に努めています。困難な状況となっています。

〔総務部〕 不能欠損額は町民税や固定資産税です。町税の徴収権は5年間行使しなければ消滅します。個々の滞納要因を把握しながら徴収の強化を図っていきます。

9月定例会中に、決算特別委員会（森利秋委員長他6名の委員で構成）において、一般会計及び11特別会計の審査を行いました。
 一般会計では141億2千367万円、特別会計は72億5千498万円、総額213億7千865万円でした。その内一般会計の実質収支額は2億7千357万円の黒字となりましたが、特別会計は1億4千372万円の赤字となりました。決算が示され実質公債費比率は22.8%となり、財政健全化へ進んでいます。一方では滞納額が3億3千896万円あり、昨年に比べ2千362万円増加しその対策が急務となっています。
 定例会最終日に、決算特別委員長より委員会報告（いずれも原案認定）があり、採決の結果、平成22年度一般会計、特別会計とも決算を認定しました。

〔教育委員会〕 学校給食費の未納額です。債権の消滅の時効は2年です。未納者と協議をおこない分納という形で収納しています。しかし保護者のモラルの低下も要因の一つです。

〔建設部〕 公営住宅使用料や水道料金などです。時効期間は5年となっています。道路占用料未済額は職員の不手際によるものです。

〔健康福祉部〕 住宅改修等貸付金などです。民法上の時効は10年です。債権放棄については議会の議決が必要ですが、時効が成立したのから提案していきます。



ゴンドラステーション（おじろスキー場）

問 山陰海岸ジオパークの拠点施設として海の文化館の役割は
答 昨年、山陰海岸ジオパークは世界ジオパーク

ネットワークへの加盟を果たし、新たに海の文化館を情報発信基地として観光情報の提供、案内に努めています。

問 ふるさと教育応援団事業、ふるさと教育プロジェクト事業の評価は
答 学校、子どもたちと地域住民との結びつきが深まり、ふるさとの素晴らしさを感じることができ、「ふるさと教育交流会」では学校間での情報交換ができました。

一般会計歳入・歳出

反対討論 谷口 眞治 議員

特別交付税の追加増額分3億8千万円を町長の独断で減債基金にまわしたことは、町民のくらしより財政を優先した町民不在・本末転倒の決算である。よって反対する。

賛成討論 小林 利明 議員

決算議案であり、結果については今後の予算に反映させるべきであると考える賛成です。

後期高齢者医療 保険特別会計

反対討論 谷口 眞治 議員

後期高齢者医療保険制度は、高齢者を苦しめるものだ。よって反対する。

賛成討論 小林 利明 議員

決算議案であり、予算は議決されているので賛成する。

9月定例会

補正予算

9月議会で一般会計補正予算は5億4千884万8千円追加され、134億9千332万円としました。主な内容は、減債基金5億2千155万2千円を繰上償還に充て、平成22年度決算繰越金6千372万円、人件費の減7千590万円を財源に、財源調整も行って、8千590万6千円の事業を行なうものです。

質疑

◆防災無線の整備に向け
て8百万円の調査費

問 防災無線の調査費が
8百万円計上されている
が3区統一すれば総額で
いくらかかるのか

答 無線のシステムを考
えています。小代区のオ
フトークが26年度末に終
了します。村岡区内にも
不具合な地区があり、香
住区にも聞きにくい地域
があります。緊急通報シ
ステムは香住区しか自動
送信されないこともあり
本庁で全町送信できるよ
うに考えています。全体
事業費は10億円程度を見
込んでいます。

問 無線システムとのこ
とだが他の方法も含め、
比較検討したのか

答 今年度調査をして、
具体化の検討をします。

問 デジタル化、双方向
電源確保などが求められ

ているが
答 住民の安心に資する
よう停電時の対応、双方
向などを含めて検討しま
す。

◆村岡区川会バス待合
所設置に80万円

問 町民バスの川会バス
待合所の設置について
地元とどう協議したのか

答 川会区長と協議をし
ました。バス停は現在地
より少し北側、川会診療
所の前へ移す予定です。

問 バス停の待合所で、
町有施設はいくつあるの
か。町が設置をする場合
の基準は

バス停と町設置の待合所			
	バス停数	待 合 数	(内町設置)
香住区	66	22	3
村岡区	58	37	8
小代区	18	14	6
計	142	73	17

◆小学生4、6年生に医療
費助成拡充220万円

問 子供医療費助成事業
が拡充されるが住民への
周知の方法は。助成は償
還か、現物なのか

答 小学校4、6年生の
外来について3分の1を
県と町で半分ずつ助成し
ます。現物給付であり窓
口で医療費の2割を負担
していただきます。対象
者はわかりますのでそれ
ぞれに通知します。



防災無線屋外子局

◆5億2千万円の繰り上
げ償還

問 繰り上げ償還で2%
以下の利率のものまで対
象にしたのはなぜか

答 利率で見たものでは
なく、返済の早く終るも
のを対象にしました。そ
の方が財政効果が大きい
と判断しました。

と17億円の事業が可能と
考えられます。18%を切
るのは27年度で1年早ま
る見込です。

問 現在借金をすると利
率はいくらになるのか。
繰り上げ償還の効果は金
利分2千100万円だけ
ではないのか。今使う方
が財政効果があるのでは
ないか

答 実効利率は2%を少
し越える程度です。財政
効果は24年度以降に現れ
てきます。

◆ドクターカーの運行時間延
長に負担金増148万円

問 ドクターカーの負担
金増額分は何の経費か

答 運行時間が延長（12
月からは朝6時から夜11
時まで運行されます）に
なったことに伴う経費と、
22年度分実績の不足分、
AEDを整備するための
経費を3市2町で按分し
た額です。

問 ドクターヘリは関西
広域連合の事業である。
ドクターカー運行は、そ
の補完なら町が負担をす
る義務があるのか

答 ドクターカーは豊岡
病院に配置していますが、
3市2町で運行をすると
協議し、始めた事業です。

◆海岸美化に県委託金が増額

問 海岸美化事業で県費
の135万円の内容は

答 5月末の集中豪雨に
よる大量ゴミの処理費用
です。

反対討論 山本 賢司 議員

第一の補正理由が5億
2千万円もの繰り上げ償
還。平成24年度以降に財
政効果が生じると言うが
減債基金は全額一般財源
であり実質公債費比率を
最優先し、住民の苦しみ
への対応を後回しにした
ものであり反対する。

賛成討論 小林 利明 議員

追加事業で福祉・医療・
子育ての推進に2千10
0万円。防災・生活道路
等に5千200万円など
があり賛成する。

賛成多数で可決

追加補正予算

8月豪雨と台風
12号災害に早急に
対応するため、補
正予算が追加議案
として提案されま
した。

特別会計

質疑

下水道

問 公共下水道と農業集
落排水は統合できるか。
補助金の返還は？

答 香住処理区と長井北・
南処理区の統合検討の経
費を予定しています。大
乗寺橋への下水本管を合
せて架けることを県とも
協議しています。補助金
返還が求められるかは不
明です。

問 仮に統合事業をする
なら補助金が出るのか

答 統合の可能性と合理
的な維持管理のあり方を

質疑

問 豪雨、台風12号と連
続して災害が発生してい
るが、どう対応するのか

8月25日の豪雨災害も同
様とします。13、40万円
の事業は、町単独で50%
補助と決めています。

全員賛成で可決

条例改正

寄附がしやすくなります

香美町税条例を改正する条例

主な改正の内容

【個人町民税】

1. 寄附金税額控除の適用下限額の改正【平成24年1月1日施行】
寄附金税額控除の適用下限額を2,000円(改正前5,000円)に引き下げる。
2. 事業所得に係る所得割の課税の特例【平成25年1月1日施行】
肉用牛の売却による事業所得に係る所得割の課税の特例について、
免税対象飼育牛の売却頭数が年間1,500頭(改正前2,000頭)以内で
あるときは事業所得を免除し、その適用期限を平成27年度まで延
長する。
3. 過料、罰金の改正
過料10万円以下(改正前3万円以下)
罰金30万円以下(改正前3万円以下)
※過料は町長が決定し、罰金は司法が決定します。

質疑
問 寄附金の税額控除が
2千円に下がるが今後ど
う考えるか
答 寄附がしやすくなる
と思います。
全員賛成で可決

質疑
問 住宅リフォーム助成
700万円増額して1千
200万円としているが、
交付決定状況、全体の工
事費はいくらになるのか
答 交付決定額は60件で
補助額は香住区318万
円、村岡区105万円、
小代区75万円、合計で
498万円です。
工事費は香住区が8千
638万円、村岡区が2
千163万円、小代区が
1千355万円、合計で
1億2千156万円です。
問 水産業振興事業費の
燃料高騰対策事業補助金
250万円の追加は、漁

補正予算

第59回 臨時会 (7月29日開会)

質疑
問 現時点の状況はどう
なっているのか
答 移設準備工事は6月
10日に完了、移設工事は

条例改正
◆香美町小代区オフトー
ク通信施設条例の一部
改正
現在の施設がたじま農
業協同組合美方支店の新
築予定地となり、小代地
域局2階、小代区総合セ
ンターに移設するため改
正の必要が生じました。

全員賛成で可決

条例改正

質疑

企業会計 決算認定

(香住病院・上水道
事業企業会計)

病院会計は総務民生常
任委員長、上水道会計は
産業建設文教常任委員長
がそれぞれ審査報告を行
い、採決の結果、全員賛
成で認定しました。

全員賛成で可決

6月24日に完了、メンテ
ナンスの工事期間は完了
を8月31日でN.T.Tと契
約しています。地区の放
送等必要な部分があり、
仮設で6月24日から放送
できる状況となっております。

契約

(2件)

質疑

問 入札者を車両の使用
地域に限定した方が保守
整備が効率的ではないか
答 入札は町内業者全体
ができるよう考えていま
す。



長い間ご苦労さまでした

ゴミ収集車が
新しくなります
(村岡区)

村岡区のゴミ収集車購入契約

契約金額	972万6千445円(税込)
契約方法	16者による指名競争入札 (8者辞退、1者欠席)
契約の相手方	(株)出石モータース 小代田渕オートセンター
車体メーカー	日野4WD・外装 極東開発
納車予定	平成24年1月下旬

地域の発展に期待大 余部に道の駅建設



完成予想図

道の駅「あまるべ」(仮称) 建設工事の請負契約

契約金額	1億605万円(税込)
契約方法	随意契約 (2回の入札によるも落札に至らず)
契約の相手方	香美町香住区香住133番地の1 中村組・伊藤組特別共同企業体 代表者 合資会社 中村組 構成員 株式会社 伊藤組
完成予定	平成24年3月

町政を問う

9月定例会での一般質問は、9月6日と7日に
13名の議員が町政全般について質問を行いました。
質問と答弁の要旨は次のとおりです。



観光地への安全な道路を

①防災対策は万全ですか
香美町地域防災計画の見
直し整備の現状はどうか



岡田 公男 議員

**部長制を維持していくのか
部長制の廃止を考えています**

②庁内改革について組織
機構の改編、職制の見直
しは行なわないのか、部
長制を維持していくのか
③観光地に通じる町道の
整備、管理をどのように
考えているのか

町長 ①町の地域防災
計画を策定し執行してい

ます。東日本大震災など
想定外の災害を見る時し
っかりとした対応ができ
る計画を見直す必要があ
ると思います。②組織改
革、行政改革は重要課題
であり、組織全体の見直
しフラット化について検
討しています。今後必要
な手続きを進めます。部

長制を廃止して、課長を
中心に責任を持った行政
を行ないたいと考えてい
ます。③観光地を結ぶ基
幹的道路の整備、維持管
理は国、県に要望してい
ます。町道は安全性を確
保できる工事を進め、冬
期間の除排雪、消雪の適
切な維持管理により観光
客が安心して来ていただ
ける町道づくりに努めま
す。



平家伝説の御崎地区より日本海を望む



寺川 秀志 議員

平成24年NHK大河ド
ラマに決定した平清盛は、
1月8日より放映される
ことで関係する地域では
盛り上がりを見せている
そんな中、山陰海岸ジ
オパーク内にも平家伝説

町長 大河ドラマ平清
盛の放映は、主役に松山
ケンイチ氏が起用され、

企画を考えるべきだ
里を散策するツアー等、
ジオパークと平家伝説の

全国的に注目を浴びてい
るのは承知しています。
ところで、県下全域に
は平家ゆかりの地が多く
あることから、香美町も
県のPR、誘客事業と連
携し、平家落人伝説をPR
したいと思っています。
その中で、平家ゆかり
の遺跡やマップ等の作成
により、ジオパークと平
家を有益に関連させた
新たな観光客の誘致を図
りたいと思っています。

**平家落人伝説を観光振興に活かせ
平家とジオパークで振興を図りたい**



万一に備えての訓練は大事です

東北大地震から半年が経過する。未曾有の災害からいまだに復興が進んでいないように見えるが、香美町における地域防災の対策は進んでいるのか。今後どのように変えよう



西川 誠一 議員

8月に実施された香美町総合防災訓練の想定が震災前と同じであったが訓練において反省すべき点はあったのか。また収容避難所や一時避難所には毛布や食料などの備蓄品は十分に配備されているのか

町長 平成19年度の防災計画はありますが早急に見直す必要があると思

防災訓練では、津波の具体的な想定がないことや連絡体制、行政放送など反省点がありました。備蓄数量は毛布が本庁に200枚、村岡地域局に600枚、小代地域局に230枚でアルファ米がそれぞれ150食、150食、200食です。到底足りない数量だと思いますので今後内部で検討していきます。

収容避難所には毛布などの備蓄を現在の数量では到底足りません



売り場を増やし、六次化をめざそう(村岡ファームガーデン)



森 利秋 議員

六次産業化とは「一次産業としての農林漁業と、二次産業としての製造業、

三次産業としての小売業等の事業との総合的かつ一体的な推進を図り、地域資源を活用した新たな付加価値を生み出す取組」「地域の農林水産物の利用を推進することによる国産の農林水産物の消費を拡大する地産地消等の取組」とされている。

①産業政策として六次産業化を町の目標として明確に位置づけるべきである。②小売り(三次)について、町として売場を確保することが重要である。村岡ファームガーデン、香住東港の町営市場を再整備せよ

町長 ①生産から加工、販売までを各産業が一体となつて六次産業化を進めなくてはなりません。町政振興計画の中で明確に位置づけします。特にまちづくりにおいて食をテーマに地産地消を進めます。②村岡ファームガーデンの意見を聞き整備を検討、香住東港も検討委員会を検討します。

六次産業化を香美町の目標とせよ町政振興計画に明確に入れます



子どもの将来考えた教育行政を



アルミ缶とキャップ回収にご協力を

一般廃棄物処理計画を実状に合せ見直せ 現実にあった計画見直しに取り組みます



田野 哲夫 議員

平成18年の香美町一般廃棄物処理計画（6年経過）の実状に合った見直しを、

しを、「自分のごみは自分で」香美町のごみは香美町で、または、新温泉町と合同で研究する等考えるべきで南但は40t余の焼却炉、北但174tもの焼却炉だ。

ごみ焼却に係る人は解雇、町の経済斜陽の時、少しでも雇用の確保を図

る事は大事なことだ。

北但は「ごみ・汚泥処理」を「北但ごみ処理」に変えたのは、環境省の交付金を貰うためか

町長 来年度早い内に、現在の基本計画を、実態を検証しながらしっかりと、現実にあった計画に

見直します。「自分のごみは自分で」は理想、焼却すれば排ガスやダイオキシン等の問題があります。その中で1市2町が一つでやれば、建設費や後の経費も安くなります。北但のことは北但で行います。今勤めている方には、次の職場を考えていますが、雇用の場は失います。

前教育長の考えを踏襲するか 独自の考えを持っています



植田 隆博 議員

み取れた。また今西前教育長は『学校統合は避けて通れない問題だ』と環境会議、議会でも答弁された。教育長の考えは

教育長 教育環境会議の件は存じています。現在これを基に町の教育振興計画を作成し地域住民に配布する予定です。学校統合についてはそれをするために教育長になった

予想される学校統合が読

的に小規模学校は減っていますすが素晴らしい地域の文化と特色を活かした教育ができないものから挑戦し、学校長、職員にその想いを語っています。



クマ対策で栗の木等の実状調査をしています



西村 伸一 議員

何もしない人には過失はない、しかし何もしないほど大きな過失はない。

人の批判や過失を恐れて何もしないで恩恵のみを得る。このような人が多いように思う。町長はやる気を職員に出させたり、町長のやる気を町民の皆さんへ見せる方法としてどんなことを意識し、行っているか。どのように職員に対して指示し指導

しているのか

町長 やはりやる気というのは現場に向いてしっかりと現場を知る。そこで何が必要かということ、自ら企画し提案する。それが形として表れるということになり一番職員もやりがいがある

のではと思っています。このような中で私も積極的に現場の声を聞きその声を予算等に反映し、まちづくりに反映する事が私は原点と思っています。副町長以下職員もこのように心がけて取り組んでいます。

職員の意識改革の方向は!! まず現場を知るそして企画立案を



夢、託して支援を



小林 利明 議員

少子化対策については現行の対応からさらに特化して、結婚から出産、育児に至るまで現状と課題を徹底的に分析し、対策の立案から推進まで一貫して専任する組織横断

町長 少子化問題を特化して組織横断的なプロジェクトで対応するのは、

のプロジェクトを立ち上げる考えはないか。
また、県の不妊治療支援には治療頻度や所得制限等、限界がある。
少子化が著しい町として現行を補完する独自の支援制度を設けて不妊に苦しんでいる若い夫婦を支える考えはないか

2点目につきましては県下で12市町が、県の不妊治療助成に上乗せを行っています。
本町でも所得制限されている方の支援を含めて検討します。

現行の不妊治療支援制度を補完せよ ご指摘を含めて上乗せを検討します

難しさがあります。

香美町の将来・少子化対策はどうあるべきか等多岐にわたる課題を企画課が中心にまとめて全体で取り組みたいと思います。



収集車、人員も増やさないといけません

北但ごみ処理施設の稼働が28年に先送りとなった。分別種類の細分化、



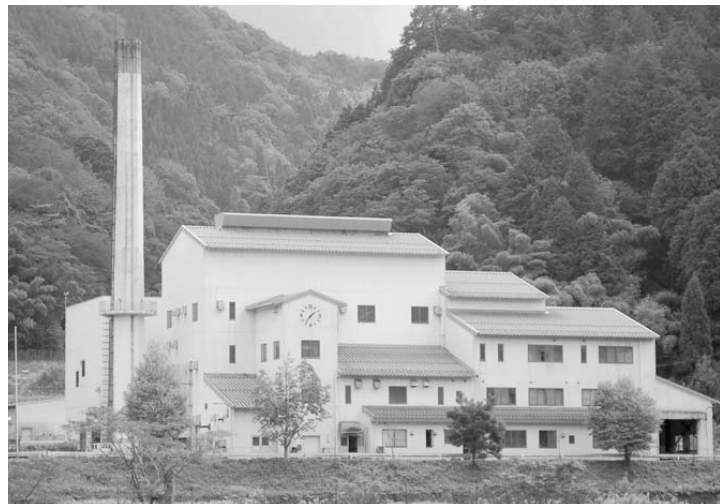
西坂 秀美 議員

北但ごみ処理施設は過大な施設だ 過大とならないよう議論します

収集運搬体制の見直し、減量化等課題は多い。特に多い生ごみ減量のため生ごみ処理機購入補助に取組む考えはないか。人口減少は進み、ごみは減量化され、今は1市2町で日量、約百tとなっている。この状況で174tの処理施設は過大施設

設だ。副管理者としてどのように認識しているのか。北但議会で過大施設と主張するのか

町長 生ごみ処理は経費の安いダンボールコンポストで取り組み、資材等を皆さんに配布したいと思っています。生ごみ処理機に多くの要望がありましたら今後、考えます。



MOTTAINAI! 大事に使おう
もったいない



谷口 眞治 議員

この10年間にごみは2割、日量4.8t減量している。「基本計画」の減量と実際の減量を比べると、実際の減量が35倍も進んでいる。ごみの日量174t規模の計画はあまり

町長 合併前の平成10年にも過大で、計画の見直しが必要。また、建設予定地の地元では、まだ合意が得られていない。土地収用に手を貸すな。この際、北但広域化の計画を白紙に戻し、現施設一矢田川レインボーを大切に使い、香美町で「ごみゼロのまち」を本格的に目指すことが求められている

年に北但広域化計画がスタートし、平成16年に議会決議を得て、決定しています。現施設は、平成25年頃に耐用年数を迎えます。ごみ減量による規模の見直しは、北但議会が判断していただきます。建設予定地の皆さんの合意が得られない場合は強制収用もあります。「ごみゼロ」は理想で、なかなかそうにならないのが現実です。

ごみ広域計画は白紙に! 「ごみゼロ」めざせ!
広域化は決定済です。「ごみゼロ」は理想です



何とかしてよ！

近年、台風や大雨の後の矢田川からの流出ゴミの処理に、下流域沿岸の住民や漁業者の負担が大きい。今年に入ってから6月には11トンプに53台もの流出ゴミがあり、



浜上 勇人 議員

町長 今年の5月末の梅雨前線の豪雨後の現場は見させていただきまし

先日の12号台風でも多量の流出ゴミがあった。水産事務所や町の助力には感謝するが、考え方によつては流出する漂着ゴミは山間部に降る雪と同じである。予算措置も含めゴミの仮置場の確保など行政の支援策についてどう考えているのか

た。町としても放置するわけにはいかないのですぐに対応しました。山陰海岸ジオパークの中心である香美町の海岸を美しくしなくてはなりません。今後内部でも検討して予算づけができるような努力をしてまいりたいと思います。仮置場についても大事な事だと思いますので業者や区長にも相談し良い方法を考えてみたいと思います。

流出ゴミに対処せよ！ 予算づけを検討します

者選定アドバイザー業務の中で行うべきである。北但では、7月1日に都市計画法に基づくごみ処理施設建設事業の認可を受け、7月15日に処理場建設予定地に土地収用のお知らせ看板を立て、土地収用事務を進めている。これでは、住民との

画の見直しから行うべきである。北但では、7月1日に都市計画法に基づくごみ処理施設建設事業の認可を受け、7月15日に処理場建設予定地に土地収用のお知らせ看板を立て、土地収用事務を進めている。これでは、住民との

協働に反するのではないかと。町長 基本計画の見直しは、平成24年度の早いうちに検証を行い、町民の声を反映することになります。北但に対する6月議会での追加予算は、土地買収のためです。地権者の理解が得られなければ期限もあり、収用という場合はあり得ます。

住民との協働で、ごみを減らそう 基本計画の見直しは住民と共に



山本 賢司 議員

本年度予算審議で「基本計画の見直しは、平成24年度、北但DBO事業



森本・坊岡に立つ土地収用のお知らせ看板

9月定例会

その他こんな質問もしました

質問議員	質問項目
寺川 秀志	1. 周産期医療体制について 2. 入札について
森 利秋	1. 香美町表彰規則について問う 2. ラジオ体操を活用せよ 3. 障がい者ケアホームの設置について問う 4. 観光振興計画を策定せよ
西川 誠一	1. 社会教育施設について
田野 哲夫	1. 北但行政事務組合の平成21年度～22年度決算及びその見込みと今後の香美町の対応について問う
植田 隆博	1. 行財政改革への取り組みについて
小林 利明	1. 懸案事項の進捗状況及び信頼関係確保の対応について 2. 余部「道の駅」の展望について 3. 制限付き競争入札について
西村 伸一	1. 獣サル害対策
谷口 眞治	1. 地元業者へのしごと確保で地域経済循環の促進を 2. 「地デジ」対策はできているか
西坂 秀美	1. 鹿の駆除対策について
山本 賢司	1. 高校学区の堅持をしっかりと求め続けよう 2. 周産期医療センター設置のための定住自立圏協定は締結するな！
岸本 正人	1. 高齢者見守りネットワークについて 2. 農作業オペレータ支援事業について



各区で別々の行政放送



岸本 正人 議員

現在、行政放送は香住、村岡、小代区と利用料金と方式が統一されていない

合併6年経過し、各種住民負担金を年次的に統一

町長 村岡区の有線放送も小代区のオフトーク方式も老朽化しています。

い。香住区は無線放送で料金の住民負担はなし。村岡区は有線放送で年額3千120円の住民負担。小代区はオフトーク方式で年額7千560円の住民負担と各区の負担に差がある。

一してきているのに、なぜ差があるのか。方式の統一が数年先なら、まず料金の統一をすべきである。協議会等を設置して検討すべきではないか

そこでデジタル化で早期に統一したいのですが、全体で整備すれば、10億円程度の予算が必要です。まず小代区の早期整備をしたいと思います。一元化については、9月議会に調査、基本設計予算を提案しています。料金が別々で矛盾していることは指摘の通りです。内部で検討してみます。

行政放送の料金と方式の統一を！
矛盾しており検討してみます

請願を採択

意見書を提出

但馬の高校入学選抜制度を現行通り維持することを求める請願書

請願者 兵庫県高等学校教職員組合
但馬支部 支部長 宮本 徹
紹介議員 岡田 公男

産業建設文教常任委員会に付託され、全員賛成で採択。

本会議において全員賛成で採択し、
兵庫県知事、兵庫県教育委員会委員長へ意見書を提出しました。



北但・南但学区と現行の連携校方式を維持することを求める意見書

1. 現行の北但・南但学区と連携校方式を堅持すること。
2. 香住高校・村岡高校を堅持すること。

原発からの撤退と自然エネルギーへの

転換を求める意見書

本会議において賛成多数で可決し、国へ提出しました。

原発立地を拒否した歴史を持つ香美町議会は、原発事故の現状を厳粛に受け止め、この危険な原発からの撤退を決断し、自然エネルギーの本格的導入を決断するよう強く求める。



質疑

問 10年の原発撤退の道筋とは何か。このため電気料金が上がることは。上関町の原発推進候補圧勝をどうとらえるか

答 原発の電力量は21%自然や火力発電の代替エネルギー対策と政府が本気で予算をつけること。現在の料金は原発交付金や賠償金は算入されていない。再生エネルギー特措法ができて上がることになる。上関町は原発交付金がないと町の財政がなりたない現実があったから。

反対討論

西川 誠一 議員

原発事故は人災、十分な対策にお金と時間をかけて取り組めば良いことで、廃炉にすると代替エネルギーなど莫大な費用がかかり、地域経済を停滞させることから反対。

賛成討論

山本 賢司 議員

被害を受けた福島県民はこれから30年間の身体的経過観察が決まった。原発事故対策にどれだけの費用がかかるのかまだ誰にも分らない。諸先輩の三田浜原発を許さなかった思いを、今一度受け止めた。

議案の審議結果

※全員が賛成の議案は、表示していません。

議 案 名			議 員 名															
			小林 利明	谷口 眞治	田野 哲夫	岡田 公男	植田 隆博	上田 勝幸	西坂 秀美	森 利秋	浜上 勇人	吉田 増夫	西村 伸一	山本 賢司	岸本 正人	西川 誠一	寺川 秀志	吉田 範明
9月 定例会	議案第92号	平成23年度香美町一般会計補正予算(第4号)	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	—
	議案第78号	平成22年度香美町一般会計歳入歳出決算の認定について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	—
	議案第81号	平成22年度香美町後期高齢者医療保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	—
	意見書案第 6 号	原発からの撤退と自然エネルギーへの転換を求める意見書の提出について	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×	—

○…賛成 ×…反対 欠…欠席 ※議長は採決に加わりませんので—で表示しています。

いんいんいん (香住区)

今回の取材は、少年野球チーム「香住スイミーズ」監督の北村栄康さん（香美町香住区若松在住）にお話を伺いました。



北村 栄康さん

チームの正式な名前は

香住スイミーズと言います。

選手の学年（何年生から何年生）・人数は

小学3年生から6年生までで、25人参加しています。

チームの運営費（会費）は

一ヶ月1,000円の会費で運営しています。



監督に就任はいつから

平成20年から9代目の監督として就任しました。

監督として日常の活動は

放課後と週末にある練習に参加して指導しています。

また試合があるときには、ベンチに入って指揮を執ります。

監督をする中での苦勞（悩み）は

チームをなかなか勝利に導いてやれないことです。

また、この夏から香住小学校の校舎の建て替えでグラウンドが縮小されて練習が思うように出来なくなり苦労しています。現在は、香住小学校と今子浦のグラウンドを併用しています。

日々の活動を通して感じることは

子供達の成長と上達の速さには驚きますし、あつという間に中学生になっていく子供達と野球を通して接している時間を大切にしたいと思っています。

試合地（遠征）への移動手段・経費は、どうされていますか

それぞれ保護者の車でいきます。ガソリン代なども保護者負担です。また、飲み物などは、運営費で賄っています。

香住スイミーズのあゆみ

子供達から少年野球が「やりたい」という多くの声を聞き、関係する保護者を中心に昭和56年3月に結成しました。

参加者は、スタートとしては、37名の多くの子供達が集まりましたので、練習は当初から香住小学校のグラウンドをお借りして行っています。そして、平成22年に30周年を迎えましたが、その間、数々の好成績をおさめることができました。



香住スイミーズ参加選手（今子浦グラウンド）

遠方では、どの辺りまで行かれますか

遠方への移動は、兵庫県内ですが、但馬地区が多いです。

議会に意見がありましたら

子供達の育成を行うためには、スポーツ施設の充実が必要ですので、整備をしていただくように要望いたします。

編集後記

収穫の秋を迎え稲の刈り取りが終ろうとしております。本町では台風被害と倒伏はあったものの他府県のような大きな被害もなく概ね順調に収穫できたことを喜び感謝しています。

田植えをしたくてもできなかつた地域、土壌が汚染されていて何も作れない地域、作っても汚染されていて、泣く泣く廃棄処分された地域の方々の記事を読むと複雑な気持ちになります。

慣れない避難先や寒さに向かい今なお仮設住宅で不安な日々を送っておられることと思います。香美町では秋祭りの真っ最中、今年収穫した旬のものをいただいています。すが何故か今年の収穫祭は素直に喜べません。

編集発行責任者

議長 吉田 範明

議会広報特別委員会

委員長 田野 哲夫

副委員長 植田 隆博

委員 西坂 秀美

委員 浜上 勇人

委員 山本 賢司

委員 西川 誠一

委員 寺川 秀志